

日本職業リハビリテーション学会

第36回（福岡）大会

開催要綱

テーマ：「地域における職リハ実践の座標軸を確かめる」

会 期：2008年8月28日（木）～29日（金）

会 場：福岡市市民福祉プラザ（通称「ふくふくプラザ」）

福岡市中央区荒戸3丁目3-39

アクセス：JR博多駅および市営地下鉄福岡空港駅より市営地下鉄天神方面乗車

「唐人町駅」下車 徒歩7分

日本職業リハビリテーション学会第36回（福岡）大会が福岡市で開催されます。地元の学会会員を中心に実行委員会を組織し、準備を進めているところです。

今大会のテーマは「地域における職リハ実践の座標軸を確かめる」です。今年は障害者の雇用の促進等に関する法律が国会において改正されようとしています。それに先立ち、厚生労働省は、一昨年「多様な雇用形態等に対応する障害者雇用率の在り方に関する研究会」、「中小企業における障害者の雇用の促進に関する研究会」、「福祉、教育との連携による障害者の就労支援の推進に関する研究会」の3つの研究会を立ち上げ、検討を加えてきました。その報告書をもとに労働政策審議会障害者雇用分科会で検討がなされ、その報告を元に改正案が作成されています。

また、障害者自立支援法による就労支援強化は、障害者施設にさまざまな波紋を投げかけています。それにとどまらず、公共職業安定所による法定雇用率達成指導が強化されるなど、“雇用への移行”という潮流は、いっそう大きなうねりとなっています。

そのような流れの中で開催される本大会では、あらためて職業リハビリテーションの概念を考え、支援の思想と座標軸を確かめることとしました。メインにパネルディスカッションを据えて、職業リハビリテーションの概念について活発にディスカッションいたします。また、課題別ワークショップを設け、雇用への移行支援、および雇用以外の働き方の支援に関する実践報告、そして新たな職業リハビリテーションの対象となりそうな難病についての実践報告を行います。

そしてなんといっても、学会の中心は演題発表です。会員のみなさまの研究や実践の成果をぜひ発表してください。多くの演題を募集いたします。

第36回大会長 倉知 延章（九州産業大学）

《開催スケジュール》

月 日	時 刻	内 容
8月28日 (木)	09:45～10:00	研修基礎講座受付
	10:00～12:00	研修基礎講座
	12:00～13:00	大会受付&昼食
	13:00～13:10	開会式
	13:10～16:00	パネルディスカッション 「あらためて職業リハビリテーションの概念を問う」 ～私たちの支援の拠り所は？～
	16:10～17:10	会員総会
	18:00～20:00	懇親会
8月29日 (金)	09:00～09:30	受付
	09:30～12:30	口頭発表
	12:30～13:50	昼食 ポスター発表
	14:00～16:00	課題別ワークショップ 1. わが地域の職業リハ実践 2. 多様な就労形態への実践 3. 難病・内部障がい者の就業支援実践 4. 自主ワークショップ
	16:00～16:15	閉会式(大会発表奨励賞授与)

* 各プログラムの時刻は、研究発表申込状況等により多少変更となる場合があります。

《研修基礎講座のご案内》

大会初日、8月28日（木）の午前に学会研修委員会の主催で研修講座が開催されます。
受講希望者はAもしくはBのどちらかを選んで申し込んで下さい。

講座A

「就労を達成し、維持し続ける ～個別就労支援計画とアセスメント～」 (仮)

ながやまメンタルクリニック 千田 若菜 氏

講座B

「精神障害者の就労支援 ～現状と課題～」 (仮)

横浜メンタルサービスネットワーク 鈴木 弘美 氏

《大会企画内容のご案内》

1. パネルディスカッション

「あらためて職業リハビリテーションの概念を問う～わたしたちの支援の拠り所は？～」

障害者の雇用の促進等に関する法律の改正、障害者自立支援法施行に伴う雇用支援強化や福祉的就労における工賃倍増など、働くことに対して様々な動きが起こっています。そこで、あらためて職業リハビリテーションの概念を考え、支援の思想と座標軸を確かめます。

司会 進行 倉知延章氏（九州産業大学）・吉光清氏（九州看護福祉大学）

パネリスト 相澤欽一氏（障害者職業総合センター）

パネリスト 小川浩氏（大妻女子大学）

パネリスト 朝日雅也氏（埼玉県立大学）

パネリスト 松為信雄氏（神奈川県立保健福祉大学）

2. 課題別ワークショップ

①「わが地域の職業リハ実践」

職業リハビリテーションの実践は、いわゆる専門家が施設内で行う伝統的な形から大きく発展して、最近では「ジョブコーチ」や「ネットワーク」を核に、地域に根ざしたさまざまな実践が見られるようになってきました。そうした中から、さらにひと味違った、ユニークな展開を見せている実践を参考に今後の支援のアイデアを学び合います。

②「多様な就労形態への支援」

これまで一般雇用の対象と考えられなかった障がい者の人たちが、就労（業）を実現し継続してゆけるために必要な条件の一つとして、多様な「働くかたち」を創り出

してゆくことが求められています。「雇用」と「福祉的就労」という二元的な区分に収まらない「働くかたち」の実現事例、そのための支援事例を取り上げて学び合います。

③ 「難病・内部障がい者の就業支援実践」

難病者・内部障がい者については障害認定が進まず、職場においても根強い偏見から、解雇や業務から外されてしまうことが起こりかねないため、障がい状況の開示にも大きな問題が残っています。しかし、難病者・内部障がい者の就業支援の問題に光が当てられ施策の動きも見られるようになってきています。今後の効果的な支援のために学び合います。

④ 自主ワークショップ

会員から募ったテーマで開催します。

《研究・実践発表の募集》

1. 研究・実践発表者の資格および発表内容

- ①筆頭発表者及び連名発表者は、2008年5月20日現在で日本職業リハビリテーション学会正会員の方に限ります。正会員で2008年度年会費未納の方は2008年5月20日までに納入を完了してください（会費未納の場合は大会での発表資格を失う可能性が生じます）。正会員でない方の場合、学会ホームページから入会申し込みの手続きができます。
- ②筆頭発表者は、研究発表申し込みを2008年5月31日までに行ってください（詳しくは後述）。
- ③発表内容は、職業リハビリテーションに関する未発表のものとし、また、発表当日に35歳以下の発表者は日本職業リハビリテーション学会大会奨励賞の対象とします。

2. 留意事項

- ①研究・実践発表は1人1題に限ります。ただし、連名発表者についてはこの限りではありません。
- ②同一グループによる連続発表は3題までとします。発表論文集原稿を送付する場合は一括してください。
- ③発表形式は口頭発表とポスター発表の2形式があります。ご希望の形式で申し込みをいただきますが、事情により、変更をお願いする場合がありますのでご了解をお願いします。

【口頭発表】

- ①発表時間は1題につき20分間です。15分間で発表を行い、残りの5分間は質疑・応答にあてられます。ただし、進行については座長に一任されます。
- ②使用できる機材はPCプロジェクターです。ビデオ、その他の必要がある場合は、発表論文集原稿の提出時（詳しくは後述）に、大会実行委員会事務局にご相談ください。

【ポスター発表】

- ①所定の時間中にポスターを掲示し、かつ大会プログラムで指定された在席時間に質疑・討論に応じることで発表と認められます。在席時間に不在又は質疑・討論に応じない場合は発表取り消しとなります。
- ②会場にポスター掲示用ボードを用意します。そのボードに持参したポスターを各発表者が掲示し、時間が来たら撤去してください。掲示のための画鋸、セロハンテープは会場に用意します。

3. 発表申し込み方法

- ①申し込み期間：2008年5月31日まで（必着）
- ②申し込み手続：筆頭発表者は学会ホームページから大会発表申し込み様式をダウンロードし、必要事項を入力してメールに添付して送付するか、同封の発表申し込み様式に必要事項を記入してFAXもしくは郵送でお送りください。

○発表者：氏名・所属

○発表演題・分類番号：以下の演題・分類番号からお選び下さい。

- 1：身体障害者
- 2：精神障害者
- 3：知的障害者
- 4：高次脳機能障害者
- 5：発達障害者
- 6：その他の障害者
- 7：障害種別なし

★ メール送付先：kiyyoshi@kyushu-ns.ac.jp

★ FAX送付先：092-643-9122 大会実行委員会事務局

★ 郵送先：〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-6 福岡ジョブサポート内
日本職業リハビリテーション学会第36回大会実行委員会事務局

- ③発表論文集原稿の送付期限は2008年7月25日（金）必着です。
- ④発表論文集原稿の作成は同封の「発表原稿作成要領」に従って作成してください。原稿はA4版2頁とし、Word(Windows)か一太郎で作成してください。プリントアウト2部とともに、電子データ（フロッピーディスク、CD、USB）も同時に郵送をお

願います。なお、電子データは後日返却します。

★ 郵 送 先 : 〒812-0054 福岡市東区馬出 2-2-6 福岡ジョブサポート内
日本職業リハビリテーション学会第 36 回大会実行委員会事務局

《自主ワークショップの募集》

課題別ワークショップと並行して、自主ワークショップを一つに限って実施しますので、募集いたします。

1. 資格

- ①自主ワークショップの企画者・司会者は、平成 20 年 5 月 20 日現在で日本職業リハビリテーション学会正会員の方に限ります。話題提供者等は非会員であっても差し支えありません。
- ②自主ワークショップの企画者は、自主ワークショップの申し込みを **2008 年 5 月 31 日まで**に行ってください（詳しくは後述）。
- ③自主ワークショップの企画者・司会者及び話題提供者等となる会員は 2008 年度年会費の納入を 2008 年 5 月 20 日までに完了しておいてください（会費未納の場合は大会での開催資格を失う可能性が生じます）

2. 形式

- ①時間は全体で 2 時間ですが、運営は企画者に一任されます。
- ②使用できる機器は、P C プロジェクターですが、ビデオ、OHP、その他の必要がある場合は、発表論文集原稿の提出時（詳しくは後述）に、大会実行委員会事務局にご相談ください。

3. 留意事項

- ①複数の課題別ワークショップ、自主ワークショップに重複して関与することは出来ません。
- ②会場の都合上、自主ワークショップの企画の諾否を大会実行委員会で決定し、連絡させていただきます（詳しくは後述）。

4. 申込み方法

- ①申し込み期間：**2008 年 5 月 31 日まで（必着）**
- ②申し込み手続：企画者は学会ホームページから「自主ワークショップ申し込み」様式をダウンロードし、必要事項を入力してメールに添付して送付するか、同封の申し込み様式に必要事項を記入して F A X でお送りください。

★ メール送付先：kiyyoshi@kyushu-ns.ac.jp

当日受付も承りますが、できるだけ事前に申し込み手続きをお済ませください。大会参加費をはじめ、諸費用はすべて振り込みで納入してください。納入方法については参加申し込み受付後に **JTB九州** から連絡いたします。なお、いったん納入された費用はお返しできません。

3. 懇親会

8月28日（木）18：00 から天神テルラで懇親会を開催いたします。多くの方々の参加をお待ちしています。

4. 昼食

会場周辺には飲食店があまり多くありません。このため、両日ともお弁当（お茶つき）を用意いたします。1食800円です。ご希望の方は参加申込書にその旨ご記入ください。

《諸手続きの締め切り期日および連絡予定》

諸手続きの締め切り期日および連絡予定

2008年5月31日（土）	研究発表申し込み、自主ワークショップの申し込み
2008年6月10日（火）	自主ワークショップの諾否連絡
2008年7月25日（金）	研究発表原稿、自主ワークショップ資料の送付期限（必着）
2008年7月31日（木）	事前参加申し込み期限

《障害のある参加者への支援》

障害のある参加者の方には可能な限りのサポートを行います。参加を計画された時点で大会実行委員会事務局までご相談ください。

《宿泊の斡旋および交通・観光のご相談》

大会に伴う宿泊先は **JTB九州** が担当しています。また、交通・観光についても、**JTB九州** が相談にのります。

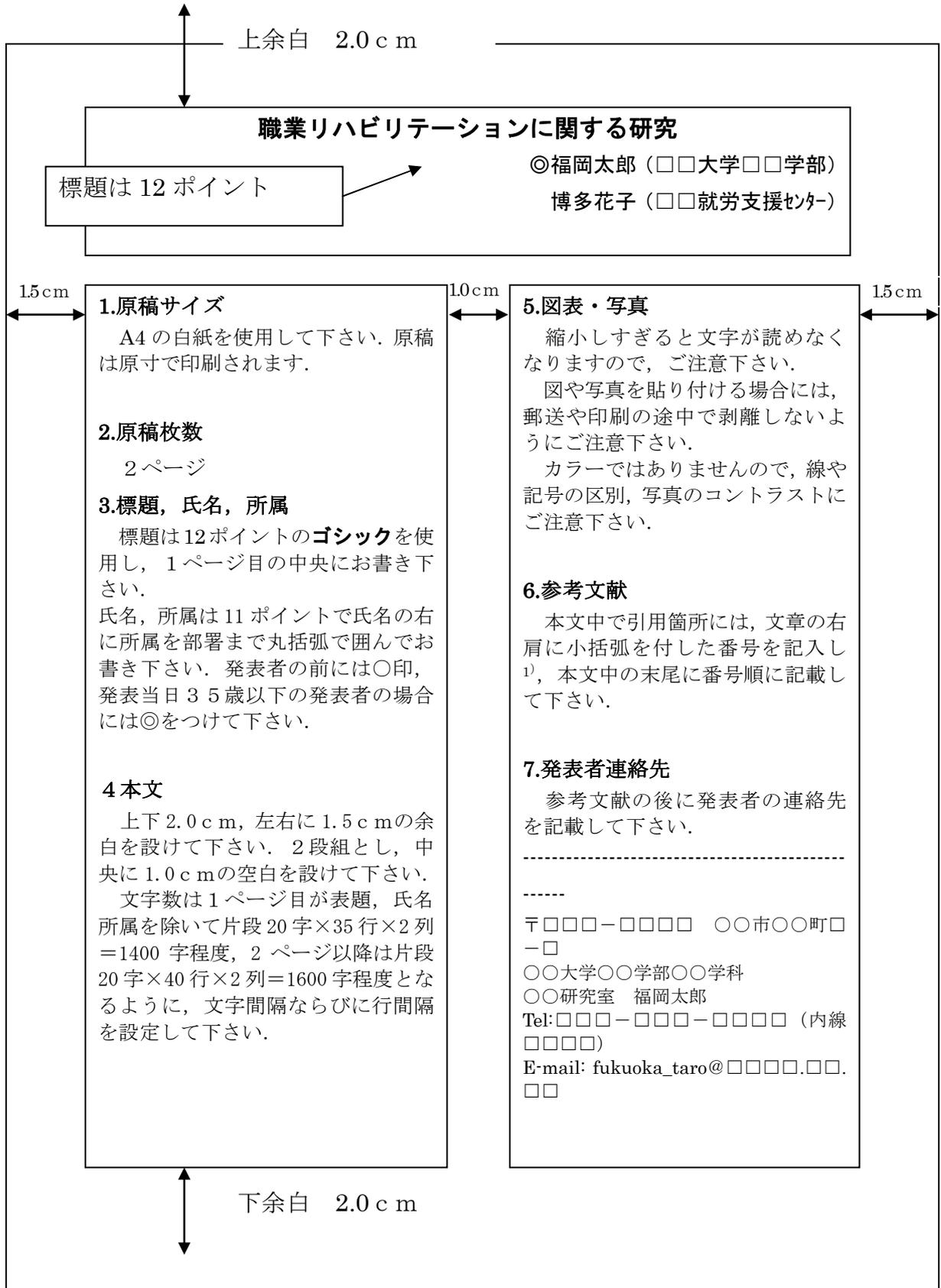
日本職業リハビリテーション学会第36回(福岡)大会
発表申込書

発表者氏名(ふりがな) (講演者には○を付す。35歳以下の講演者には◎)	所 属
()	
()	
()	
()	
()	
()	
発表分類番号 第一希望() 第二希望() 第三希望()	
キーワード(5語程度)	
論文集原稿提出方法 電子ファイル原稿 <input type="checkbox"/> WORD(Windows) <input type="checkbox"/> 一太郎	
発表方法 <input type="checkbox"/> 口頭 <input type="checkbox"/> ポスター	
使用機器 <input type="checkbox"/> PC プロジェクター <input type="checkbox"/> その他(理由)	
連絡先(各種通知は出来るだけ電子メールを使います。電子メールアドレスをお持ちの方は必ずお書き下さい)	
住所 〒	
所属	
氏名	E-mail
TEL	FAX
標題・概要(約300字) 標題、目的、方法、結果、考察、結論などを簡潔に記載して下さい。	

発表申込締切: 2008年5月31日(土)必着

日本職業リハビリテーション学会第36回（福岡）大会

原稿の書き方（案）



《連絡先》

お問合せ、ご連絡等は以下にお願いします。

大会実行委員会

〒812-0054 福岡市東区馬出 2-2-6 福岡ジョブサポート内

「日本職業リハビリテーション学会第36回大会実行委員会」

電話：092-643-9121

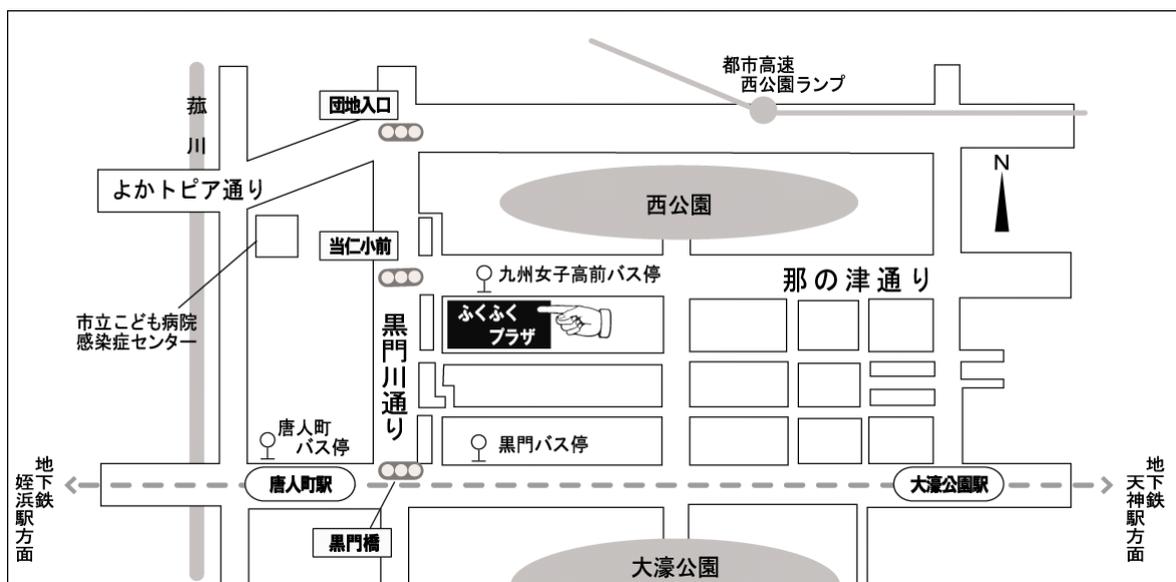
FAX：092-643-9122

メール：vocreha36fukuoka@yahoo.co.jp

《大会会場案内図》

■福岡市市民福祉プラザ（ふくふくプラザ）

福岡県福岡市中央区荒戸3丁目3番39号



- ・市営地下鉄「福岡空港駅」または「博多駅」にて乗車し、15分程度で「唐土町駅」着。4番出口から徒歩7分
- ・西鉄バス「唐土町バス停」下車 徒歩7分、「九州女子高前バス停」下車すぐ
- ・昭和バス「黒門バス停」下車 徒歩5分
- ・駐車場

ふくふくプラザ地下に駐車台数 62 台の駐車場があります。その内、障がい者専用の駐車スペースは 12 台（内、車いす専用 7 台）です。料金は 30 分ごとに 100 円です。

- ※ 会場駐車場は障がい者の方の利用を優先しています。一般の方は出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
- ※ 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者が運転、または同乗する自動車は駐車料が免除されます。駐車の際に手帳をご提示下さい。提示がない場合は、免除できない場合があります。